

1. ごあいさつ

平成 20 年度、国内外で注目される地震が発生しました。海外では、5 月 12 日に、中国四川省の竜門山断層にそってマグニチュード 7.9 の地震が発生しました。行方不明者は 9 万人近くにのぼり、住宅被害は 40 万棟以上という大災害を引き起こしました。世界中の地震計や人工衛星のレーダ画像解析（合成開口レーダ）を用いた解析によると、長さ約 300km にわたる断層に沿って逆断層のずれが発生したことがわかりました。海外で発生した地震ですが、現在では現地に行かなくてもかなりのことがわかるようになりました。われわれの研究センターでも山中准教授がいち早く地震波の解析をして web に公開しています。一方、国内では、6 月 14 日に岩手・宮城内陸地震（M7.2）が発生しました。北上低地西縁断層帯の南の延長で発生した地震ですが、地震の前には明瞭な活断層が認められておらず、かつ火山の近傍で比較的地震が発生しにくいと考えられていた場所で発生した地震であり、われわれの内陸活断層に関する地震の知見がまだまだ十分でないことを示したものでした。

人事面では、12 月 1 日付けで橋本千尋さんが准教授に就任しました。われわれの研究センターとしてはめずらしい観測をしない研究スタッフです。この 10 年ほど、日本の地震予知研究においては物理モデルにもとづく予測シミュレーションとデータ同化研究の重要性が主張され、地震予知に向けた研究の枠組みが再構成されてきました。われわれの研究センターにおいても、特にプレート境界の巨大地震の研究において、橋本さんを中心に地震発生予測に関する研究を進展させていこうと考えています。一方、地域防災分野では、災害対策室勤務の林能成さんが静岡大学の准教授として転出されました。現在、災害対策室の全学の位置づけも見直されつつあり、われわれの研究センターとしても災害対策室との新たな連携を模索しています。

平成 20 年度は、予算面では特に文部科学省（地震本部）に関係した委託研究を多く獲得した年となりました。新潟県中越地震、中越沖地震の発生により断層にひずみが集中していく機構を解明する必要性が認識され、名古屋大学としても研究を受託し、地震観測や GPS 観測に基づいた調査研究を進めることになりました。また南海トラフに発生する巨大地震やそれが連動するしくみを解明するための研究も受託しました。これは、従来からの、海底地殻変動の研究や糸魚川静岡構造線における重点的調査研究に加えて受託したものです。平成 21 年度からは、地震や火山噴火の発生予測に関する基礎的研究にあたる「地震・火山噴火予知のための観測研究計画」がはじまります。しかしながら、基礎的研究に対して受託研究の割合が急激に増加したため、意識や体制が変化に追いついていないところもあります。主体性を持った研究、長期的な研究の視点をもった研究の推進が必要です。

このような、急激な変化の中で進められた平成 20 年度の地震火山・防災研究センターの研究成果をまとめたものが本書です。忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

2009 年 9 月

地震火山・防災研究センター長 山岡耕春

2. 2008年度構成員

1. 教員

職名	氏名	研究分野	備考
教授/センター長	山岡 耕春	地殻活動モニタリング	
教授	鈴木 康弘	活断層・変動地形学	地域防災分野（災害対策室兼務）
教授	木股 文昭	測地学	
教授	鷺谷 威	地震学	
准教授	渡辺 俊樹	物理探査	
准教授	飛田 潤	地震工学・防災	地域防災分野（災害対策室兼務）
准教授	田所 敬一	観測地震学・海底観測	
准教授	山中 佳子	地震学	
准教授	橋本 千尋	地震物理学	2008.12.1- 東大地震研究所より
助教	山崎 文人	地震観測	
助教	林 能成	地殻活動・防災	災害対策室専任 2008.10.30 まで
助教	木村 玲欧	防災心理学・防災施策	災害対策室専任
助教	伊藤 武男	地殻変動	
助教	中道 治久	火山学・地震観測	

2. 技術職員・研究員等

職名	氏名	研究/担当分野（業務内容）	備考
技術職員	山田 守	地震観測	全学技術センター
技術職員	奥田 隆	地震観測	全学技術センター
研究員	杉戸 信彦	変動地形学・古地震学	
研究員	渡部 豪	海底地殻変動・テクトニクス	
研究員	羽佐田 葉子	アクロス・地震学	
研究員	杉本 慎吾	海底地殻変動	
研究員	Mohd.Effendi bin Daud	JICA における研修員への研究サポート	2008.10.1-2008.12.26
事務補佐	岸 一子	事務補佐一般	2008.4.1-
事務補佐	金原 みどり	事務補佐一般	
事務補佐	水野 貴志子	事務補佐一般	
事務補佐	稲吉 直子	事務補佐一般	地域防災分野（災害対策室）
事務補佐	押田晴美	事務補佐一般	地域防災分野（災害対策室）
事務補佐	高橋 尚子	事務補佐一般	2008.7.1-
技術補佐	中橋 新子	データ処理・web 担当	
技術補佐	柴山 由里子	地震波形読取	
その他	尾崎 菊枝	三河地殻変動観測所	
	宮垣 美智子	高山地震観測所	
	林 冬人	八丈島観測点	

3. 学生

博士課程後期	氏名	研究分野	担当教員
D3	Mohd.Effendi bin Daud*	地殻変動	木股・鷺谷
D2	Agustan	地殻変動	木股・伊藤
D1	Hanifa Gunawan	地殻変動	木股・鷺谷
D1	高野 和友	地殻変動	木股

(*2008.9.30 まで)

博士課程前期	氏名	研究分野	担当教員
M2	小澤 和浩	地殻変動	鷺谷
M2	亀山 貴司	アクロス	渡辺
M2	木元 章典	海底観測	田所
M2	福田 真人	地殻変動	鷺谷
M2	古川 俊之	アクロス	渡辺
M2	武藤 大介	海底観測	田所
M2	山本 淳平	地球潮汐	伊藤
M1	朝日 友香	地殻変動	鷺谷
M1	伊藤 卓	地殻変動	伊藤・鷺谷
M1	富永 岳志	地殻変動	伊藤・鷺谷
M1	橋田 悠	火山地震	中道・木股
M1	平井 敬	地殻変動	鷺谷
M1	宮田 皓司	海底観測	田所
M1	山崎 賢志	アクロス	渡辺
M1	吉本 昌弘	震源過程	山中
M1	Enrique Hernandez	火山測地	木股
M1	Endra Gunawan	地殻変動	木股・伊藤

学部4年生	氏名	研究分野	担当教員
B4	小林 由実	地殻構造	田所
B4	佐々木 朋樹	地殻変動	鷺谷
B4	松村 祥央	火山地震	木股
B4	道下 剛史	アクロス	山岡

交換留学生 (学年)	氏名 (所属機関)	滞在期間	受入教員
M1	Daniel Minifie(Department of Earth Science, University of Bristol, UK)	2009.02.12-03.30	中道